

## 森林環境譲与税の使途（過去）

年度	事業区分	事業名	事業総額（千円）		(7) 事業内容
			(A) + (B)	(A) うち森林環境譲与税 （千円）	
令和元年度	基金積立（森林整備等）	基金積立事業	6,015	6,015	0 森林の保全・整備に係る計画に基づき実施される予定の森林の整備に備えた積立を行なった。
令和2年度	基金積立（森林整備等）	基金積立事業	12,784	12,784	0 令和3年度から実施する市町村自らによる森林整備に備えた積立を行なった。
令和3年度	森林保護対策	緑地保全管理事業費	5,973	5,900	73 令和元年度より基金に積み立てていた本税を取り崩して、森林保護対策の財源として活用した。具体的には、4カ所の緑地を対象にナラ枯れとなった56本の樹木を伐倒駆除したことで、森林が有する公益的機能の発揮につなげることができた。
令和4年度	森林保護対策	緑地保全管理事業費	11,908	11,900	8 基金に積み立てていた本税を取り崩して、森林保護対策の財源として活用した。具体的には、7カ所の緑地を対象にナラ枯れとなった91本の樹木を伐倒駆除したことで、森林が有する公益的機能の発揮につなげることができた。
令和5年度	森林保護対策	緑地保全管理事業費	11,387	11,387	0 基金に積み立てていた本税を取り崩して、森林保護対策として活用した。具体的には、4箇所緑地を対象にナラ枯れとなった24本の樹木を伐倒駆除し、3箇所緑地を対象に、枯損木等を120本伐採し、62本剪定をしたことで、森林が有する公益的機能の発揮につなげることができた。 今後も森林保護対策を行う方針で、森林整備の財源として活用していく予定。